

サンエー・インター「N・ナチュラルビューティーベーシック」1号店開店

春は都心施設へ5店

サンエー・インターナショナルは2月27日、SPA（製造小売業）型のレディースブランド「N・ナチュラルビューティーベーシック」の1号店を東京・アトレ恵比寿に開いた。「ナチュラルビューティーベーシック」（NBB）から派生した新

業態。トレンドを強調し、モデルや他の人気ブランドなどとの協業商品も充実、既存客に加え、流行により敏感な20代の開拓を狙う。今春は当初予定の3店を上回る5店を出す。

アトレ恵比寿店は3階の入口の正面に位置し、店舗面積は約1055平方メートル。NBBから業態転換した。初年度売上高は2億5000万円を目標とする。商品はカットソーのトップ（中心3800円）本体（7600円）、ボトム（6900円）、ワンピース（7600円）を中心に、「カジュアル



アトレ恵比寿にオープンした1号店は初日から盛況

円）を中心に、「カジュアル」「フェミニン」の2ラインを軸に構成する。協業企画は、ナチュラルコスメティックで知られる「オリジンス」とのダブルネームで、美容液とセットのオーガニックコットンプリントTシャツ（2900円）のほか、恵

比寿店限定でモデルの美香さんと組んだジャケットとカットソーを揃えた。2号店が開店する今月5日から、「ランゲージ」など他ブランドのデザインやモデルとの協業による白いアイテムを「ホワイト・イズ・マイカラー」として仕掛ける。

店内は白いれんがの壁面と茶の床、家具をアレンジした什器を基調に、「商品がカジュアルなのに對してシックでエレガントな内装にし、他のカジュアルSPAとの差別化を図った」。

NBBの既存店を改装してNBB商品を入れた店（280平方メートル）を5日に銀座インズに、N業態向けの店を7日に池袋パルク（109平方メートル）、4月22日には大丸京都店が新設するゾーン「ろふるカールズ」内（132平方メートル）、同下旬にルミネエスト（99平方メートル）に出す。

アトレ恵比寿店はオープン初日、美香さんのイベントもあり開店前に70人近くが並び、予想以上の約300万円の販売。